



ともに生きる人間のまち…みほ

社協だより

第13号(年2回)

平成7年5月15日

編集・発行

みほのネットワーク

社会福祉法人 美浦村社会福祉協議会

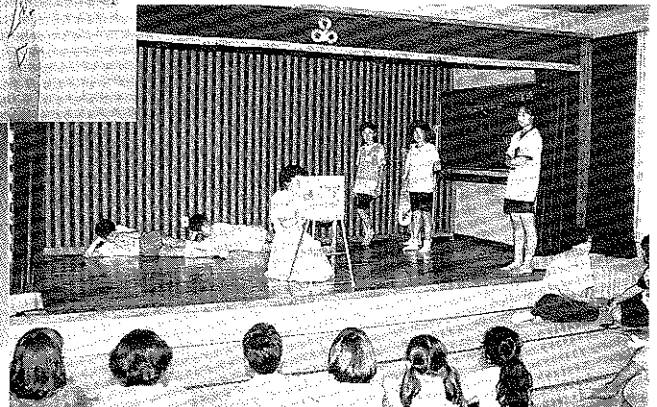
老人福祉センター内

☎ 85-0038

FAX 85-1042

第1回

ワークキャンプより



◇第1回ワークキャンプ……P 2

◇善意のご報告………P 8～9

◇平成6年度事業報告………P 3～5

◇表彰………P 9

◇社協会費の報告………P 6

◇シルバー人材センター ……P 10

◇共同募金のお礼………P 7

お知らせ

第1回

ワークキャンプ ~福祉体験学習~ を実施しました。

ワークキャンプを実施

平成六年八月一日～二日の二日間わたって、第一回ワークキャンプを実施いたしました。老人福祉センターにて一泊二日の団体生活を行い、ボランティアの体験学習を通して社会福祉ボランティアについての理解を深めることをねらいとしたもので参加者は、小学生、中学生合わせて三十七人でした。参加した子どもたちの心の中にも、福祉のあかりが灯つてくれたことでしょう。今後の人生で、そのあかりをさらに大きく育てていってもらいたいものです。

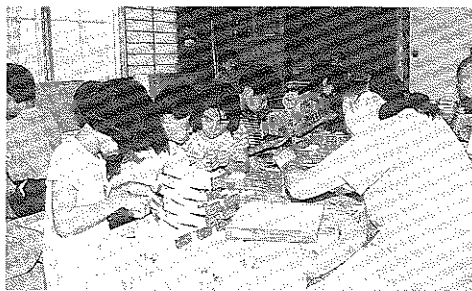
☆8/1(月)	
受付	13:00~13:30
開講式、オリエンテーション	13:30~14:15
実践活動(3班毎に)	14:15~16:15
1班.....ホープ作業所との交流	
2班.....ホームヘルパーと共に在宅老人訪問	
3班.....ひとりぐらし老人への弁当配達等	
キャンプファイヤー、バーベキュー準備	16:15~17:30
バーベキュー(夕食)	17:30~19:00
キャンプファイヤー	19:00~20:00
後片付け	20:00~20:20
入浴、自由時間	20:20~22:00
就寝	22:00
☆8/2(火)	
起床(洗面、布団あげ)	6:00
ラジオ体操、掃除	6:30
朝食、後片付け	7:30
映写	8:30~9:30
ホープ作業所との交流会	9:30~10:20
反省会、まとめ	10:20~11:00
閉講式	11:00

ワークキャンプに参加して

美浦中 二年 畠中 梓

私は、ボランティア活動に参加したことがないので、このワークキャンプに参加してみました。

まず1日目。3つの班に分かれ、私はその中の3班になった。私たちの仕事は、ひとりぐらし老人への弁当配達等だった。先生の車に乗せてもらい、ひとりぐらしの家へ、お弁当を届けに行った。とくに一番印象に残ったのは、八十八歳のおばあちゃんである。すごく年なのに、健康で、声もけっこうはつきりしゃべれたし、



1班. ホープ作業所との交流

すごく話しやすいおばあちゃんだったからだ。それから帰って夜の準備をし、バーベキューをやった。自分たちで作ったから、きつとお店などよりおいしかったかもしれない。

あと、キャンプファイヤー、みんなで歌をうたったり、ゲームをしたり、花火をしたりしてもおもしろかった。そして、やっぱり友だちとさわぎまくった夜が一番たのしかった。私はその日、1分もねなかつた。ずーっと朝まで起きてしまった。ねようと思っても、どうしても友達としゃべりたくなってしまい、ついに……。さすがに、そう

じの時間あたりになると、す



3班. 独居老人宅へ弁当配達

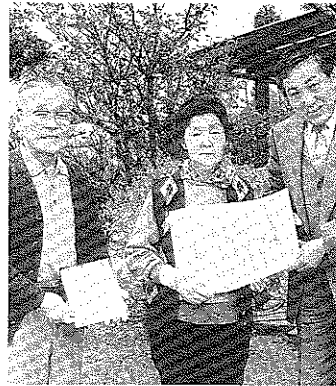
ごくねむたくなつてしまった。きつとこのワークキャンプにきての思い出は「夜」になつてしまふと思う。

でも、いろいろな人と出会つたことや、協力しあつて2日間をすごしたんだから、すごくいい思い出となつたのだから。

この2日間、いろいろとお世話になりました。いろいろ勉強になったりしたので、これから、いつかにつかえるように、(お年よりに親切にするなど)小さなことでも役にたつようにしたいと思ひます。本当にありがとうございます。

平成6年度金婚式芳名(20組) (順不同・敬称略)

行政区	氏名
田中	沼崎 久・つね
後宿	飯塚 廣・さき
大須賀	石井 武男・つる
郷中	鈴木 嘉彦・テル子
〃	青野 二郎・豊子
受信	安田 武・よし代
信太	大竹 章五・貞はる
興津	中泉 岩男・はさき
布佐	中宮 本武男・ちよ子
土屋	久米 日露支・あいく
〃	寺崎 新平・君江
下舟	小村 三治郎・あい子
〃	塚本 治郎・とみ
山王	備後 内理・さだ
牛込	武田 俊雄・政子
根火	俵 椋・ゆき
端山	浅野 近・すい
〃	岡野 包良・つ
大山	佐賀 藤一郎・せ
〃	嵐津 国一・静



塚本治郎・あい子ご夫妻

金婚おめでとうございます

平成六年度に金婚をむかえられた方々は合計で二十組。お祝いのため、美浦村長でもある市川会長が平成六年十二月九日、各家庭を訪問しました。

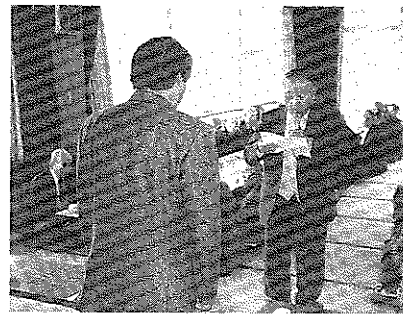
一口に五十年と言いますが、その長い年月の間には、御苦労も多かったことと思います。どうぞ、これからも夫婦相和し、幸せに毎日を送り下されたい。

喜寿のお祝い

孫たちに囲まれて

平成六年十二月二日老人福祉センターにて喜寿のお祝いが実施されました。六年度中に喜寿をむかえられる方は八十九人。そのうち四十三人の方が出席されました。

木原、大谷の両保育所の子どもたちによるお遊戯や、肩たたき、手作りのプレゼント、また、さつき会、あやめ会の方々の舞踊、美浦華の会の方々による大正琴の演奏を楽しみました。



謝辞を述べる寺崎新平さん

三世代歩け歩け大会

平成六年九月二十五日(日) 村内三地区において、三世代ふれあい歩け歩け大会が実施されました。

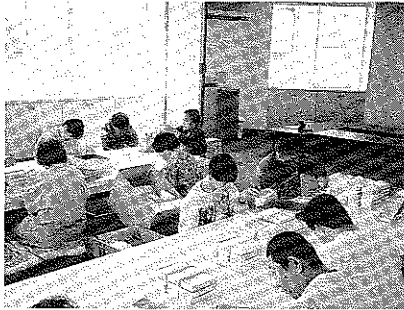
当日は、朝のうち雨模様ですが、天気にもかかわらず、三地区合わせて約六百人の参加者で賑わい、環境美化運動を兼ね、空き缶、ゴミ等を拾いながら約五キロメートルの行程を歩き、子ども達はくじ引き大会も行い盛り上がりました。



ひろげよう福祉の輪



ホープ作業所の仲間たちは、毎朝九時三十分頃、「おはようございます」と、元気に通って来ています。
今では、ローソクの箱詰めの仕事も軌道に乗り、やればできるという、自信が生まれ、仲間たちはそれぞれの持ち場



年間行事もボランティアさんたちの御協力もあり、各種レクリエーションを行っています。江戸崎町、阿見町、美浦村の三町村作業所合同のふ

でいきいきと働いています。休憩時には、将来の夢を語り合う仲間達十二名。その笑顔がとてもステキです。



今後もさらに、地域のボランティアさんの協力、援助を得ながら、作業所にかかわる者すべてが人の輪を広げていき、その中で地域との福祉コミュニティをとる場として、成長していきたいと思っています。

れあい運動会では、一位になりました。
夏のワークキャンプでの自己紹介では、参加者の小中学生とは初対面のためか、ちよつと緊張したり、照れたりしながらも、次第にうちとけ、談笑するまでになりました。
宿泊研修では、歌あり踊りあり、親子で友達づくりができました。レクリエーション等を通して多くの人達と知りあえるこの研修を仲間たちはとても楽しみにしています。

行政が中央から地方へという声が高まり、福祉政策も、地域福祉の充実が叫ばれている中、美浦村でもホープ作業所が建設されています。利用者も四月より増える見込みです。

平成六年十月十四日(金)
木原にある農林漁業者トレーニングセンターにて、第三回保育所児と高齢者とのふれあい運動会が村との共催にて行われました。



子ども達はおじいちゃん、おばあちゃんの手を取り、元気一杯に走り回っていました。一方おじいちゃん達も小さな孫たちに囲まれ、運動会終了後のふれあいの食事会まで、楽しい一日となったようです。



孫たちとのふれあい

月二回の「こんにちには」

「食事サービス事業」



社協で実施しているひとりぐらし老人への食事サービスは、献立から調理、配達までをボランティアが行っています。心をこめて作られた手作り弁当を、お年寄りが毎回楽しみに待っていて下さること。うれしいことです。「こんにちには。お変わりありませんか。風邪はひきませんか。」と、安否を確認しながら



のお弁当配り。長い間留守だと心配になり、何かあれば民生委員さんに知らせる等、一人のお年寄りを通して、地域の中で小さな輪がしだいに大きく広がって行きます。月二回の「こんにちには」をゆくゆくは、「今日はいかがですか。」と言えるように毎日の給食サービスを目指して……。

ホームヘルパーだより

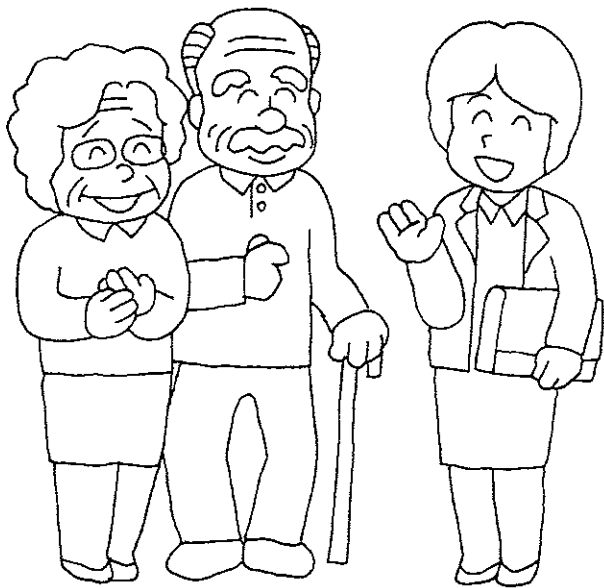
「日々の活動から」

高齢者や障害者の方々の介護をお手伝いさせていただいている中で「老い」と言う問題に直面し、考えさせられます。そして対象者の方々のニーズも実に様々で、いかにそれぞれの人に合った柔軟なサービスが必要か痛感している毎日です。

そのために、地域の誰もがすぐにもできることとして、やさしい言葉かけがあると思います。高齢者の方々は、ちょっとしたやさしい言葉や、電話、手紙に対しても、嬉しく思うもので、とても感激して涙を流していた方に会ったことがあります。

高齢化社会と言われる中、私達ホームヘルパーもやさしい気持ちと笑顔を忘れず、先に述べたように、少しでも心の支えになれるようなヘルパーになりたいと思っています。あくまで初心を忘れず、人と人とのふれあいを大切に頑張って行きます。

生活環境や立場の違う中で、みなさん頑張って生活しているのを感じます。そのことを十分に理解し、聞き上手に徹し、どんな場合もその人の気持ちに大切に接して、自立した生活の手助けができれば、と思います。また、とても難しいことですが、日常生活の身体的介護だけでなく、精神的介護もでき、少しでも心の支えになれば、と毎日仕事に取り組んでおります。誰もが一生の間、住み慣れた家や地域で生活したいと望んでおられることでしょう。



特別会費 (順不同・敬称略) 合計1,003,000円

平成6年度 会費報告

特 別 会 費	金 額	特 別 会 費	金 額
細谷建設工業(株)	30,000	栗山工業(株)	10,000
(株)美浦総合商事	30,000	みほ造花	10,000
日本テキサスインスツルメンツ(株)	30,000	(有)鈴木木造商店	10,000
稲敷農協安中支所	10,000	(株)ホギメディカル美浦工場	10,000
美浦村農協	10,000	(有)霞自動車	10,000
(株)ビケン茨城工場	10,000	橋詰美浦工場	10,000
関東農産(株)美浦工場	10,000	(有)小沢石油店	10,000
スガノ農機(株)	10,000	(有)中島栄電	10,000
美浦電機工業(株)	10,000	美浦村	5,000
丸井織維工業(株)	10,000	美浦村助役	5,000
市川建設工業(株)	10,000	美浦村収入	5,000
(株)昭和スプリング製作所	10,000	美浦村教員	5,000
美浦ハイヤー(株)	10,000	美浦村議会議員19名	38,000
美浦LPG(株)	10,000	美浦村役場職員	110,500
美浦ガス(株)	10,000	木原小学校職員	16,000
(有)稲葉大陸競走馬診療所	10,000	大谷小学校職員	19,000
常陽銀行美浦支店	10,000	安中小学校職員	12,000
土浦信用金庫美浦支店	10,000	美浦中学校職員	24,500
美浦中央病院	10,000	美浦幼稚園職員	8,000
茨城緑興(株)	10,000	美浦村民生委員25名	75,000
(株)青野工務	5,000	美浦ニューカ吹付塗装(株)	10,000
日本酸素(株)	10,000	アタリヤ鉄工(株)	10,000
(株)ミホコ	10,000	木村電気商(株)	10,000
茨城マッシュルーム生産組合	10,000	(株)関東電設	10,000
働金庫美浦支店	10,000	桜井建設	10,000
常陽銀行木原支店	10,000	花王霞ヶ浦研修所	10,000
桑名電気工業(株)	10,000	魚増鮮魚店	10,000
美浦整骨院	10,000	高橋工務店(株)	10,000
(有)あかいホーム	10,000	(有)常総住建	10,000
大津材木店(信太)	10,000	(有)英住の	10,000
(有)高橋住宅	10,000	(有)英写	10,000
鷹若(有)	10,000	(株)安田工務店	10,000
小(有)松	10,000	丸太建設(株)	10,000
(有)美浦酒	10,000	筑波米	10,000
丸宮木	10,000	吉田推進土木	10,000
(株)タナカ	10,000	美浦電設業組合	10,000
安藤建設(KK)	10,000	美浦村社会福祉協議会職員	5,000
石井土木	10,000		

社会福祉協議会では、村民の皆さんから、会費等をいただいで運営している社会福祉法人格の団体です。
今回、村民の皆さんよりの一般会費、村議会議員の皆様をはじめとして学校、消防署、

役場の方々等よりの賛助会費、また、村内の一般企業、商業関係者の方々よりの特別会費として別表のとおり多大の御配慮をいただいております。
ありがとうございました。

集めています 使用済みテレホンカード、古切手

社協では、不要となったテレホンカード、古切手等を集めています。

従来からお願いしている古切手に加え、最近では、テレホンカードをはじめとする各種プリペイドカードの収集が脚光を浴びてきています。これらはすべて、収集家との取引により換金され、発展途上国への医療器具、薬等に変わり、寄付されます。収集家が対象とする主なカードは、テレホンカード、オレンジカード、ハイウェイカード等です。どうぞご協力ください。

なお、古切手についても引き続きご協力をお願いします。
☆使用済み切手をご協力いただいた方々(順不同、敬称略)
(株)タナカ、スガノ農機(株)、八井田老人クラブ、小澤武夫勝嶋晴雄、浜老人クラブ、美浦村役場、登宿老人クラブ上宿老人クラブ

一般会費 (単位：円)

地区名	金額
木原地区	735,000
大谷地区	557,000
安中地区	343,500
美駒地区	450,750
合計	2,086,250

戸別募金 (単位：円)

地区	赤い羽根金	歳末たすけあい募金
木原	755,000	754,300
大谷	524,000	550,800
安中	347,000	347,000
美駒	409,650	406,650
合計	2,035,650	2,058,750

個人・団体募金, 職域募金

(順不同・敬称略) (単位：円)

氏名	金額	氏名	金額
立正役成会美浦支部	50,000	美浦村議会議員 (19名)	19,000
美浦中学校生徒会・文化祭バザー	42,872	美浦村役場職員	41,435
木原小学校児童会	33,397	美浦中学校教員	6,625
安中小学校児童会	17,074	木原小学校職員	4,400
大谷小学校児童会	32,364	安中小学校職員	5,763
美浦村水産加工組合	8,451	大谷小学校職員	4,400
日本テキサス・インスツルメンツ㈱美浦工場有志一同	38,624	美浦幼稚園職員	8,000
ボランティア街頭募金	33,544	陶美の会	20,000
美浦村民生委員協議会 (25名)	50,000	美浦村チャリティーゴルフ実行委員会	73,406
ろうきん美浦支店	42,476	キャンピングカーチャリティー	15,000
関東労青年部	28,950	カード募金, 匿名	12,000
美浦村社会福祉協議会職員	4,000	合計	589,781

平成 六年度

共同募金のご報告

共同募金は、赤い羽根募金と歳末たすけあい募金の二つからなっております。赤い羽根募金、歳末たすけあい募金ともに、昨年度より同時に集めさせていただいておりますが、十月一日より合計で各戸一、〇〇〇円を目標としてお願いをいたしました。そして、左表のとおり多額の浄財をいただきました。集まりましたお金は社協事業を進めるための財源として使わせていただいております。

どうもありがとうございました。

●赤い羽根募金 (戸別)

2,035,650円

〃 (個人, 団体)

589,781円

合計 2,625,431円

●歳末たすけあい募金

2,058,750円



大谷小学校



木原小学校



美浦中学校



安中小学校

善意銀行 (順不同・敬称略)

特に指定された場合を除き、地域で援護を必要としている方のためや、ボランティア活動のため等にに使わせていただいています。

(単位：円)

氏名	金額	氏名	金額
石川 修	10,000	細谷建設工業㈱美浦営業所	5,386
美駒ショッピングセンター・とびあ	31,900	中野 隆良	200,000
城山まつり益金	10,550	村ボランティア連絡協議会	50,000
トレセン関東益裁会・さつき会	13,751	パッチワークキルトサークル	10,200
木原小学校PTA	30,000	青野 ふじ	5,000
宇津木 絢子	30,000	天台宗・妙香寺	81,000
日本T. I. 美浦工場警備課	1,338	木原保育所	5,321
㈱トータル・サービス	16,550	美浦婦人会	20,000
栗山和男	1,204	美浦村民生委員一同	69,000
とびあ・いかっぺ祭り売上金	10,000	声の出る募金箱 (12ヶ所)	
大須賀津・サマーフェスティバル	21,000	常陽銀行美浦支店	7,141
美浦村商工会, 青年, 婦人部	57,495	社協窓口	13,538
美浦村体協ゴルフ部野良会	30,000		
美浦村役場建設課	923	合 計	
日本テキサス・インスツルメンツ㈱美浦工場より介護用ベッド一台 匿名の方より婦人服 (セーター) 2枚と靴下2足 関東銀行㈱従業員組合より車椅子二台			

どうもありがとうございます
皆様から寄せられた善意

村内の方々より、たくさんの方の善意が福祉のために役立ててほしいと毎年寄贈されます。誌上にてご紹介いたします。ありがとうございます。



(株)ケイアンドユウ様より

やまゆり基金 (順不同・敬称略)

皆様よりの寄付金を基金とし、その利息を社会福祉事業としてに使わせていただきます。(単位：円)

氏名	金額
美浦村区長会 (5年度)	103,000
(株)ケイアンドユウ	600,000
連合県南連絡協議会	130,000
江戸崎ロータリークラブ	50,000
美浦歌謡連盟	50,000
戸井田うめよ (故石川美代子・姉)	1,000,000
美浦村チャリティゴルフ実行委員会	200,000
美浦村老連生産クラブ	100,000
匿名	295,500
美浦ゴルフクラブ・チャリティゴルフ大会	162,400
常陽新聞厚生文化事業団	100,000
原 正	200,000
美浦村区長会 (6年度)	103,000
合 計	3,093,900

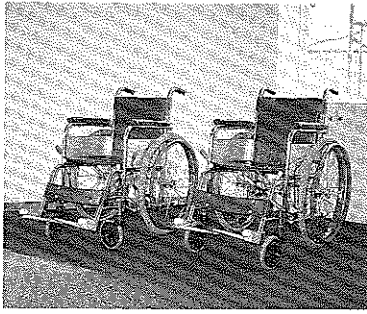
現在までの累計額 16,276,903円



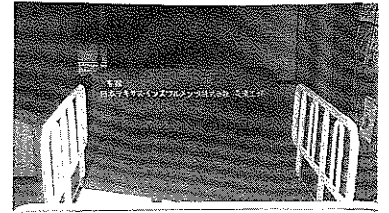
石川美代子様

昨年、急逝された馬見山・石川美代子氏 (姉・戸井田うめよ氏) より村社協へ、「福祉のために使って下さい」と百万円の御寄付をいただきました。

医療に従事されていた石川さんのお心を大切に、地域福祉の基金とさせていただきます。ありがとうございます。



中央競馬馬主社会福祉財団様
日本テキサスインスツルメンツ(株)
美浦工場様より
ワゴン車 (助成)



日本テキサスインスツルメンツ(株)
美浦工場様より
介護用ベッド

↑
関東銀行(株)
従業員組合様より
車椅子 2台



↑

- ☆社会福祉団体関係者
(美浦村保護司会、美浦村社
会福祉協議会役員として)
- ・伊藤長夫
- ☆社会福祉援護功労者
(ボランティアとして)
- ・左近政子

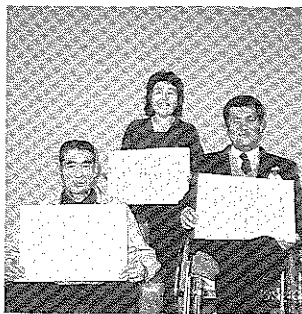
茨城県知事表彰



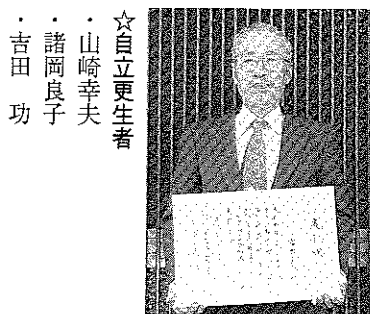
平成六年十月二十一日、小
川町文化センターにて第四十
四回茨城県社会福祉大会が行
われ、席上、次の方々が表彰
されました。どうもありがと
うございました。

県関係

表

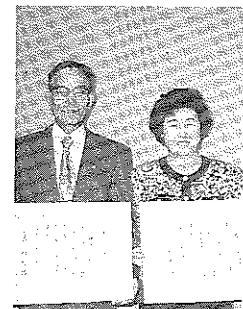


左より吉田、諸岡、山崎さん



- ☆社会福祉協議会役員
・宮本家門
- ☆自立更生者
・山崎幸夫
・諸岡良子
・吉田 功

茨城県社協会長表彰



左より伊藤、左近氏

彰

郡関係

平成六年度稲敷郡社会福祉
大会・第三十三回稲敷郡民生
委員児童委員大会が平成七年
二月八日、美浦村中央公民館
で開催され、次の方々が表彰
されました。



広勢 いつ氏



育藤かつえ氏

- ☆郡社協会長表彰
社会福祉協働者
・斎藤かつえ(大谷)
- ・広瀬 いつ(大谷)
- ボランティアとして長年に
わたって地域福祉活動に貢献
したことに對して
- 社会福祉施設の役職員
・矢崎春美(木原保育所)
- ・清原方子(大谷保育所)

こんにちは シルバー人材センターです

平成四年四月に、美浦村シルバー人材センターが運営を開始して丸三年となります。その間、村民の皆さんの幅広いご理解をいただき、実績も大きな伸びを示し、お陰様で二千万円を超える実績を記録するまでになりました。また、今後更に大きな進展を遂げようとしております。

そこで、今回あらためて広く会員を募集いたします。「仲間と楽しく和気あいあいと仕事をしたい。」という方はどうぞお気軽にお申し込み下さい。詳しくは次のとおりです。

会員募集

現在、会員を募集しております。「働く」ことに「いきがい」を求めておられる方々でしたら大歓迎です。

特に分野は問いませんが、最近では草取り、清掃等の野外の軽作業が大部分を占めており、今後もますます増える傾向にあります。そして当人材センターでは、これら軽作業に携わる会員が非常に不足している状況です。

いきがいを求めて働く意欲のある方はどうぞ事務局までご連絡下さい。また、ご近所の方やご友人の方でも結構です。まずは、お気軽に事務局までお問い合わせ下さい。

詳しくお問い合わせは
事務局（老人福祉センター2階）……☎85-6191
役場住民福祉課……☎85-0340まで



お知らせ

お問合せ社協まで
(85-0038)

◆心配ごと相談

日頃の悩み、困ったことなど何でもお気軽にご相談ください。相談員が無料で相談をお受けいたします。

・毎週月曜日
午後一時～三時

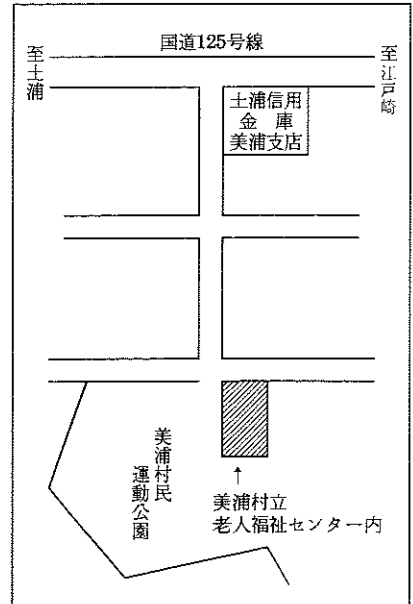
◆電話相談

毎月第一土曜日
午前十時～十二時
(八五―七〇八〇)

◆弁護士無料法律相談

毎月一回（八月を除く）
弁護士による法律相談を行っています。実施日は毎月の村広報誌に掲載しています。

社協事務局はここにあります



相談希望の方は必ず社協まで電話予約の上、おいで下さい。

あながき

戦後五十年を迎える今年の初頭、阪神地方を突如襲った大地震。多くの人達が大きな被害を受けました。

美浦村及び、村社協でも村内多数の方々より義援金等をお預かりし、送らせていただきました。まことにありがとうございました。

老人福祉センターでの活動を開始して満四年を経過したホープ作業所ですが、おかげさまでこの四月より、新しく建設されオープンしました。どうぞ今後も村民のみなさんのあたたかい御支援をお願いいたします。

(H)